

「深谷市立川本保育園」にて公演(第66回)

2018.2.17

2月15日旧川本町での保育園公演は3回目、ここもきれいでかわいらしく、木造作りで円形をあしらった新しいタイプの保育園です。九時半前に保育園に着くと、年中さんの部屋からは「楽しいひな祭り」年長さんは広い部屋で組体操を行っていました。

やはり小さい時から鍛えると何か違うのかもかもしれません。小学校の運動会で組体操が問題になっている昨今、保育園で男子の先生に基礎から教わり、体を強くしていくのも「有り」の教育だな！と思いました。



10時になり開演です。座長の挨拶で始まりました。3才～6までの園児100名近くが静かに聞き入っていました。

前に座っている3～4歳ぐらいの女の子二人、何が可笑しいのか、くすくすと笑って楽しそうなのです。

最初から最後まで二人笑っていました。かわいいですね。



まず基本、手拍子をお願いはしませんが、いつの間にか何人かの方は手拍子を打っていただきました。



色々出て来るので基本とは言え、子供たちにとっては、一つの演技に感じたのかもかもしれません。誰一人飽きることもなく、見入っているのです。

子供たちにとって基本とは何ぞや？とでも？考えているのでしょう。



次に「これな～に」この保育園の園児たちは、発想がきちんとしているのです。



皆すらすら理解はするし、ローカル色的な答えはありませんでした。司会のGさんもうベテランなので今回は一人に答えてもらうのではなく、列、組み単位で大きな声で答えて貰っていました、今回はこの方法が大成功に導きました。



次に麦畑、音源が大きかったせいか、何事？この曲は？とみんなびっくりした様子でした。

でも楽しそうに騒ぎもせず見てました、踊るなんて子供は想像してなかったと思います。

私の独り言ですが、やはりもっと子供の知っている曲？難しいですが……作りたいなーと思いました。

次に手品 いつもどこでも目先が変わり大喜びです。
ロープの赤と黄色、上、下、位置が変われば大騒ぎ！ 老人ホームではこうは
見えない？
何が変わったのかが、気が付かない！！わからない？

次、ネクタイ！！パパしてる！！の声援！！首に巻き、うまく外れました
(手品だから)でも子供は帰ってきたパパに手品のおねだりをしたかもしれませんね。

その位この園の子供ははっきりしているし、記憶も
もいいし、答えがまともで、騒がしくないんです。



次にオカリナ、二日ほど練習をして、アンパンマンマーチ、ひな祭り、思い出のアルバムを吹きましたが、練習不足と朝一発目での高い音は出ない！！
がつくり！！散々でした。

でもちらほらと歌っていただき、心癒されました。ありがとう！
私の実力こんなところ。

最後に座長の挨拶があり終わりとなりました。

私が部屋を出る時、大きな太極拳で使う扇子を、1振りし「バサッ」とパフォーマンスをし、次々と4人でやったら、見事なパフォーマンスに驚いていました。とっさのアドリブでした。



園児たちは川の近くに住んでいるからこそ、水害から逃れる、避難訓練をして、高台に逃げて、私たちが帰る時には、誰もいませんでした。またね！！



記：難波 道子